

氏名	朝日 雅也	部署	社会福祉子ども学科	職名	教授
研究分野	障害者福祉、職業リハビリテーション				
学位	修士(社会福祉学)				
学歴	1981年国際基督教大学教養学部社会科学科、1998年日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程				
経歴	1999年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2007年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授、2009年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会(役職)	日本職業リハビリテーション学会(会長)、日本保健医療福祉連携教育学会(理事)、日本社会福祉学会、日本公衆衛生学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本社会事業大学社会福祉学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	共に生きるための障害福祉学入門	共著	(1)大月書店;218、p.p.169-196	結城俊哉、朝日雅也、平野方紹、中野加奈子、植田章	2018.3
2	障害別に見た特徴と雇用上の配慮(聴覚・言語障害者)	単著	(1)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構;445 (2)平成29年版障害者職業生活相談員資格認定講習テキスト,pp.133-141	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	2017.8
3	障害者法定雇用率の引き上げと職業生活の質の向上	単著	(1)明石書店;200 (2)発達障害白書2018,p.129	湯汲英史、朝日雅也、小倉尚子、菊池辰巳他	2017.9
4	国際的基準の確認と開発途上国支援からの考察	単著	(1)明石書店;200 (2)発達障害白書2018,p.157	湯汲英史、朝日雅也、小倉尚子、菊池辰巳他	2017.9
(2) 論文					
1	多職種間連携教育及び実践の導入の経過と現状	単著	(1)日本障害者リハビリテーション協会;60 (2)リハビリテーション研究第29巻第2号2017,pp.12-13	朝日 雅也	2017.12
2	障害者雇用率制度の展望	単著	(1)日本職業リハビリテーション学会;59 (2)職業リハビリテーション717号2017,pp.21-23	朝日 雅也	2017.9
(3) 学会発表					
1	生活支援による就労の定着の在り方にかかわる研究	単著	日本職業リハビリテーション学会第45回大会	朝日 雅也	2017.8
(4) その他					
1	「まちづくりを通じた就労支援のフロンティアー栃木県那須地域の取り組みを訪ねてー」	単著	(1)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構;32 (2)働く広場第463号, pp.20-25	朝日 雅也	2017.6
2	精神・発達障がい者と一緒に働く	総監修	(1)現代けんこう出版;24 (2),pp.1-24	現代けんこう出版	2018.2
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	重度障害者のための社会支援に基づく多様な就労形態に関する研究、研究代表者			2015.4~現在

2	厚生労働科学研究 障害者対策総合研究事業	生活支援による就労の定着の在り方に関する研究、研究代表者	2015.4～2018.3
3. 教育業績			
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
(1) 講義			
1	ヒューマンケア論(2回開講)	2017.4～2017. 7	各回の講義内容をストーリーテラーとして繋ぐとともに、障害者に関連する内容において、講義やゲストスピーカーとのやり取りを担当した。
2	障害者福祉論	2017.4～2017. 7	特別支援学校の生徒さんとの交流などのプログラムも積極的に取り入れ、実践的な視点からの障害者福祉の理解を促進する授業内容とした。
3	就労支援論	2017.4～2017. 7	職業適性検査体験や障害者雇用企業の見学等のプログラムも積極的に取り入れ多面的な視点から就労支援に関する理解を促進する授業内容とした。
4	IPW論(大学院博士前期課程)	2017.4～2017. 7	各回の講義内容を繋ぐとともに、IPWに関する基本的な部分を担当し、併せて、チーム活動による実践的な体験からIPWのエッセンスを伝えた。
5	保健医療福祉とリハビリテーション(大学院博士前期課程)	2017.4～2017. 7	社会、教育、職業の分野におけるリハビリテーションに焦点をあて、職務分析や動画による素材提供等を通じ、リハビリテーションの本質を伝えた。
6	長寿保健福祉システム論(大学院博士後期課程)	2017.4～2017. 7	長寿保健福祉システムの構築に必要な研究的視点に焦点を当て、履修生の研究課題や問題意識に対応した授業内容とした。
7	ソーシャルワーク論Ⅱ	2017.10～2018. 2	グループワークの実践的体験や、地域福祉計画の検証なども積極的に取り入れ多面的な視点からソーシャルワーク実践を学習する授業内容とした。
8	共生社会特講(国際)	2017.10～2018. 2	国際組織、国際協力、多文化共生の視点で講義内容を組立て、国際NGOの担当者や、ブラジルタウンの訪問、在日の外国人をスピーカーに招くなどの工夫により、共生社会実現のための国際性の理解を促す内容とした。
9	社会福祉概論	2017.10～2018. 2	健康行動科学専攻の学生を対象に、現代の社会福祉の諸課題とソーシャルワークによる支援の枠組みについて、障害者福祉サービス事業所の見学も含めて、実践的な視点からの社会福祉の理解を促進する授業内容とした。
10	IPWシステム開発論(大学院博士前期課程)	2017.10～2018. 2	各回の講義内容を繋ぐとともに、IPWに関する基本的な部分を担当し、併せて、チーム活動による実践的な体験からIPWのエッセンスを伝えた。
(2) 演習			
1	社会福祉演習	2017.4～2017. 7	担当として、学生が社会福祉の基礎の学習に主体的な参加ができるよう授業展開を工夫した。
2	社会福祉専門演習Ⅲ	2017.4～2017. 7	いわゆるゼミ形式で、障害者の生活課題の深耕、特に震災時の障害者支援に焦点をあてて、ディスカッションを中心に、主体的な学習を進めた。
2	社会福祉専門演習Ⅱ	2017.10～2018. 2	いわゆるゼミ形式で、学生の関心を踏まえたテーマを絞っての学習を進め、主に障害に関わる諸概念の検討を中心に、ディスカッション重視の授業を展開した。
2	社会福祉専門演習Ⅳ	2017.10～2018. 2	いわゆるゼミ形式で、学生の関心を踏まえたテーマ、特に卒業研究についての問題意識をめぐる議論を重視した。併せて、障害者福祉全般に関わる課題を深める内容とした。
(3) 実習			
1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2017.4～2017. 7	3年次生を対象に、2、3月に実施したソーシャルワーク実習Ⅰの振り返りを指導し、実習先において横断的なテーマに関する学習を深めた。
2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2017.10～2018. 2	2年次生を対象に、2、3月に実施するソーシャルワーク実習Ⅰに向けた実習準備、特に実習施設の対象や役割に関するグループ学習を指導した。
3	ソーシャルワーク実習Ⅰ	2018.2～2018. 3	2年次生計11名を対象に、2、3月に実施したソーシャルワーク実習Ⅰの巡回指導や日々の振り返りのフィードバックを中心に指導した。
4	IPW実習	2017.10～2018.3	4年次生を対象に、大学側のファシリテータの役割を果たした。
(4) 論文指導			
1	学部(卒業研究)	2017.4～2018.3	指導:4名
2	修士課程	2017.4～2018.3	主指導:1名
(5) その他			
1	認定看護師教育課程	2017.12	「対人関係」の講義において、チームワークを中心に講義した。

4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	シンポジウム講師	日本労働組合連合会	障害者雇用に関する講演	2017.6
2	平成28年度埼玉高進研・特別支援教育部会研修会講師	埼玉県高等教育進路指導研究会・特別支援教育部会	障害者就労支援に関するシンポジウム	2017.7
3	平成29年度学校市職員特別講座研修	草加市教育委員会	人間関係とコミュニケーションに関する研修	2017.8
4	教職員進路講演会	埼玉県立熊谷特別支援学校	障害者就労支援に関する研修	2017.8
5	法人職員研修会	NPO法人ほうき星	障害者虐待防止に関する研修	2017.9
6	平成29年度彩の国いきがい大学春日部学園	彩の国いきがい大学春日部学園	地域福祉及びグループ学習の進め方	2017.9、10
7	平成29年度東京都多摩労働カレッジ	東京都労働相談情報センター国分寺事務所	障害者と労働	2017.10
8	平成29年度講演会	社会福祉法人熊谷礎福祉会	障害者就労支援に関する講演	2017.10
9	平成29年度障害者就業・生活支援センター事業ブロック経験交流会	鳥取労働局	障害者就労支援に関する講演・パネルディスカッション	2017.11
10	障害者の権利擁護研修会	社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団	障害者の権利擁護と虐待防止に関する研修	2017.12
11	障がいを知るための一歩研修会	NPO法人クッキープロジェクト	障害者就労支援に関する講演	2017.12
12	平成29年度厚生労働省委託事業「発達障害者の就労支援者育成事業」交流会	㈱東京都ビジネスサービス	発達障害者の就労支援についての講演とパネルディスカッション	2018.1
13	平成29年度特別支援教育コーディネータ研修会	埼玉県立総合教育センター	障害者就労とキャリア支援に関する講演	2018.1
14	平成29年度実践交流会	埼玉県発達障害福祉協会	障害者支援に係る実践報告会(コメンテータ)	2018.2
15	特別支援学校保護者学習会	埼玉県立越谷西特別支援学校	障害者のキャリア支援に関する講演	2018.2
16	平成29年度社会福祉振興助成事業「障がいの特性に着目した仕事づくり研修事業」	NPO法人ディーセントワークラボ	障害者就労支援に関する講演	2018.3
17	埼玉県東部障がい者ワークフェアセミナー	発達障害者就労支援センタージョブセンター草加	障害者就労に関する講演・パネルディスカッション	2018.3
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	埼玉県自立支援協議会	会長	2015.4～現在	
2	埼玉の障害者雇用を進める関係機関連携推進会議	議長	2015.4～現在	
3	埼玉県発達障害者支援地域支援協議会会長	委員長	2017.4～現在	
4	越谷市社会福祉審議会	会長	2015.9～現在	
5	越谷市社会福祉審議会障害者福祉分科会	分科会長	2015.9～現在	
6	越谷市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員会	副委員長	2015.4～現在	
7	厚生労働省「生活困窮者の就労支援技法開発事業」検討委員会	委員長	2017.4～2018.3	
8	厚生労働省「長期療養者の就労支援」検討委員会	委員長	2017.4～2018.3	

9	東松山市地域自立支援協議会	会長	2017.9～現在
10	埼玉県障害者差別解消支援地域協議会	委員長	2016.7～現在
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	朝日新聞福岡版	農作業 広がる障害者雇用	2017.6
2	読売新聞	障害者の賃金 増やす努力	2017.8
3	読売新聞	障害者雇用はいま	2017.11
5. 学内運営(委員会委員)			
1	公立大学法人理事・副学長		
2	教育開発センター長		
3	教育開発委員会 委員長		
4	教育開発審議会 委員		
5	経営審議会委員		
6	地域専門職連携推進部会 部会員		
7	地域専門職連携推進講座部会 部会員		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	
	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		